

第65回 あんずまつり

信州千曲市 あんずの里 MAP

お花見 4/1[水]~4/12[日]

開花の時期は、気候により変動し落花盛んとなれば、あんずまつり期間中でも終了となります。



千曲市キャラクター
あんぬ

交通のご案内

車で...

- ★更埴IC(長野自動車道)出口を千曲市方面へ。
あんずの里へ約5km・車で13分
あんずの里へは導通路をご利用ください。
- ★あんずの里の道路はすべて駐車禁止です。有料駐車場をご利用ください。

列車で...

- ★しなの鉄道 屋代駅より
タクシー・シャトルバスで11分
徒歩で55分(約4.4km)

里内の田畑はすべて立ち入り禁止です!!

あんずは農作物です。あんずと美しい景観を守るため、皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。

シャトルバスのご利用について

お花見期間中[4/1(水)~4/12(日) 予定]
シャトルバス運行
[屋代駅~あんずの里]
1回 大人 500円・小人 200円

最寄りのタクシー

- 更埴観光タクシー ☎026-272-0036
- シンリク観光タクシー ☎026-273-2200
- アルピコタクシー ☎026-283-8800
- 畑山ハイヤー ☎026-275-0555



開花情報 および お問い合わせ

あんずの里観光会館 ☎026-272-0114
一般社団法人信州千曲観光局 ☎026-261-0300
千曲市観光交流課 ☎026-273-1111

信州千曲観光局ホームページ
<https://chikuma-kanko.com>

千曲市ホームページ
<https://www.city.chikuma.lg.jp/>

あんず狩り

◆期間:6月中旬~7月上旬
横島物産 ☎026-273-1311
杏里庵 ☎026-273-2006
〈気候により期間の変更があります〉

あんずジャム・シロップ漬け作り体験

◆期間:6月中旬~7月上旬 午前9時~午後4時
◆場所:あんずの里観光会館 千曲市大字森1406-1
要予約 ☎026-261-0300

あんずの里で「五・七・五」 ~俳句大募集~

設置の投句箱より
お気軽にご応募ください!!
地図上[投句]箇所に設置してあります。

※駐車場ではお車の施錠をお忘れなく。貴重品を車内に置かないようご注意ください。※「オレだオレ オレだよ 金をくれ お金の話が電話で来たら それはサギ」〈屋代小学校・セーフティーリーダー〉『特殊詐欺「振り込め」撲滅』に子どもたちが考えた標語を集めて歌詞にしました。作曲は警察OBの山田さん。※

信州 千曲市

科野の里歴史公園

「森將軍塚古墳」

およそ1600年前に造られた全長約100mの前方後円墳で、日本最大級の竪穴式石室を備える。4世紀頃にこの帯を治めた豪族の墓で国指定史跡となっている。現在は築造当時の姿に忠実に復元されており、古墳の形・大きさと石積み方法だけでなく、周囲には当時も古墳を飾っていた埴輪を復元して並べている。

古墳の麓には発掘された竪穴住居や高床倉庫、田畑等が再現され古墳時代の科野のムラが広がっている。

千曲市森將軍塚古墳館

森將軍塚古墳の竪穴式石室や出土した副葬品、埴輪の実物や模型・映像を展示。古墳頂上までは見学バス（有料）も運行。（休館日）毎週月曜日及び祝日の翌日、年末年始
●連絡先／☎026 (274) 3400

長野県立歴史館

信州の歴史が学べることはもちろん、藏書類も充実。各時代の暮らしが忠実に再現された常設展だけでなく、様々な企画展や講座等も魅力の1つ。（休館日）毎週月曜日及び祝日の翌日、年末年始
●連絡先／☎026 (274) 2000

工房アプリコ

日本一の杏の里で採れた杏を、地元のお母さん達の家庭秘伝のレシピで仕上げた品々が自慢。他にも信州にこだわったドライフルーツや乾燥野菜も。
●連絡先／☎026 (214) 5058

森食品工業株式会社

ジャムやシロップ漬け、杏菓子等の杏の加工製品をはじめ、各種ジャムや健康飲料等の信州の素朴なおいしさをお届けしています。
●連絡先／☎026 (272) 0121

戸倉上山田温泉

善光寺参りの精進落としの湯として、100年以上も昔から戸倉上山田温泉は県内屈指の温泉街を形成してきた。

昭和レトロな雰囲気が残る温泉街では、スナックや飲食店が軒を連ねており、夜になるとネオンの明かりと共に射的の音が響く。現在では、50以上の源泉が湧き起こり、豊富な湯量で銭湯だけでなく温泉を掛け流す贅沢が自慢。大小合わせて約30軒の旅館・ホテルでは自家源泉を複数持つ宿も珍しくなく、客室の浴槽にまで年中湯を掛け流している宿もある。

ジャーマンアイリスまつり

5月中旬～6月上旬、倉科の約1ヘクタールの花園に約400種ものアイリスが咲き誇る。球根をお土産に持ち帰ることができる。入園料無料。
●連絡先／☎026 (272) 4045（ジャーマンアイリス観光花園）

戸倉宿キティパーク

羊やウサギのいる公園。ローラー滑り台やアスレチックなどがある。日本最大級の天狗が自印。3月中旬の節分草、4月中旬の桜が見どころ。

杏里庵

初夏の6月中旬から7月上旬まであんず狩りを楽しめます。直売所ではあんず製品のお土産も。
●連絡先／☎026 (273) 2006

横島物産

創業50年。自社農園で育てた杏を、手作りで無添加のジャムや干しあんず等に加工し販売。夏には横島アプリコットファームで杏狩りが楽しめます。
●連絡先／☎026 (273) 1311

あんずの里

国内最大級の規模を誇るいちご園でのいちご狩りのほか、温室を利用したみかん園も併設。フードパークやベーカリー、県内産を中心としたお土産物を取りそろえる売店も揃う観光農園。メインのいちご狩りは12月～6月頃まで。
●連絡先／☎026 (273) 4346

あんずの里アグリパーク

国内最大級の規模を誇るいちご園でのいちご狩りのほか、温室を利用したみかん園も併設。フードパークやベーカリー、県内産を中心としたお土産物を取りそろえる売店も揃う観光農園。メインのいちご狩りは12月～6月頃まで。
●連絡先／☎026 (273) 4346

あんずの里物産館

地物の農産物や地元産のあんずを使った加工食品・各種お土産品等の販売、レストラン営業（昼・夜）を行っている。レストランはキッズスペース完備。
●連絡先／☎026 (274) 7712

戸倉上山田温泉

更埴ICより
国史跡
森將軍塚古墳
入口へ
3km・車7分

更埴ICより
戸倉上山田
温泉へ
9km・車23分

味噌蔵たかむら

大正八年(1919年)創業、国産原料にこだわった信州みそを醸造。製造工程の見学や体験プランもあります(要事前予約)
●連絡先／☎026 (276) 0591

さらしなの里展望館

眼下にさらしなの里が一望できるそば店。手打ちで地元産にこだわったそばが魅力。
●連絡先／☎026 (276) 1800

観光ガイドタクシー（旅の案内人語り部タクシー）

事前予約
更埴観光タクシー ☎026-272-0036
畑山ハイヤー ☎026-275-0555

観龍寺観音堂

信濃三十三番観音霊場の第六番札所として広く知られ、地元では古くから「森のお観音さん」と呼ばれ親しまれている。また、境内の古木の桜は見事です。

更埴ICより
旧街道
蔵の街へ
3.7km・車10分

旧街道蔵の街

旧街道蔵の街・稲荷山

戦国時代に上杉氏が築いた城の城下町として誕生した稲荷山は、江戸時代になると善光寺街道（北国往還）の宿場町として発展し、明治以降は生糸と絹織物の集積地として県下有数の商いの町として繁栄した。

弘化4(1847)年の善光寺地震では稲荷山宿でも大火となり、この事件を教訓にできあがったのが今に残る防火・耐火に優れた土蔵の町。黒い大屋根、白壁の豪壮な町家が善光寺街道最大の宿場町として栄えた当時の富を今もなお伝えている。

治田公園

2つの池のほとりに治田神社が鎮座するのどかな公園。春にははしだれ桜やソメイヨシノが咲き誇り、お花見客で賑わう。

姨捨正宗蔵元長野銘醸

元禄二年(1689年)創業の蔵元で昔ながらの手作り純米酒を製造。蔵見学は完全予約制、営業時間内は試飲販売も。
●連絡先／☎026 (272) 2138

姨捨の棚田

平安時代の頃から姨捨は観月の名所として知られ、古今和歌集にも詠まれた場所。江戸時代から明治にかけて開田が大きく進むにつれ、小さな棚田に映りこむ月影が層層目まぐるしくなるようになった。

題材にもなっている。幻想的な景色が人々を魅了し続けた姨捨の棚田。今昔和歌集にも詠まれた場所。江戸時代から明治にかけて開田が大きく進むにつれ、小さな棚田に映りこむ月影が層層目まぐるしくなるようになった。

斜面に並ぶ不揃いな形の田んぼはそれぞれに月が移りゆくことを「田毎の月」と言い表し、姨捨の田毎の月は松尾芭蕉や小林一茶など多くの俳人が訪れ、歌句の

題材にもなっている。幻想的な景色が人々を魅了し続けた姨捨の棚田。今昔和歌集にも詠まれた場所。江戸時代から明治にかけて開田が大きく進むにつれ、小さな棚田に映りこむ月影が層層目まぐるしくなるようになった。

斜面に並ぶ不揃いな形の田んぼはそれぞれに月が移りゆくことを「田毎の月」と言い表し、姨捨の田毎の月は松尾芭蕉や小林一茶など多くの俳人が訪れ、歌句の